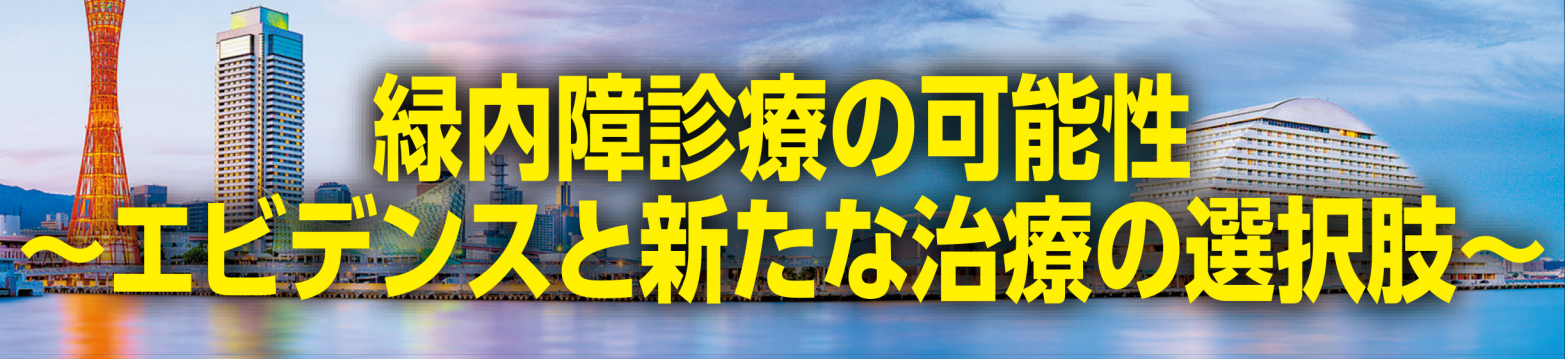




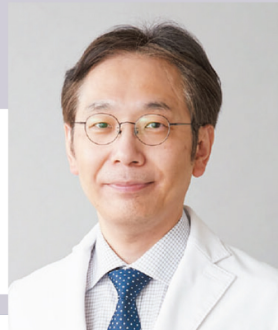
緑内障診療の可能性

～エビデンスと新たな治療の選択肢～

座長

愛知医科大学医学部
近視進行抑制寄附講座 教授

三木 篤也 先生



ご略歴

1997年 大阪大学医学部医学科 卒業
1999年 紀南総合病院眼科
2006年 大阪大学大学院医学系研究科卒業（医学博士）
2009年 大阪大学医学部 助教
2012年 カリフォルニア大学サンディエゴ校 客員研究員

2016年 大阪大学医学部 講師
2020年 大阪大学医学部 准教授
2022年 愛知医科大学医学部 教授
愛知医科大学 眼科クリニックMiRAI クリニック長
現在に至る

座長のお言葉

緑内障診療は、視機能の長期的維持と QOL の確保を目指し、患者ごとの治療目標とエビデンスに基づくアプローチが重視されています。本セミナーでは、山下高明先生により、OCT を用いた進行評価の実際とその臨床的意義についてご講演いただきます。続いて、生杉謙吾先生には、最新のエビデンスに基づく治療選択と、今後期待される新たな治療の可能性についてご紹介いただきます。緑内障診療の現在と未来を展望する、実践的かつ示唆に富んだセミナーです。ぜひご参加ください。

視野とOCTによる緑内障進行評価

演者

鹿児島大学病院眼科 客員教授

山下 高明 先生



ご略歴

1998年 鹿児島大学医学部 卒業
2002年 鹿児島大学医学部 博士課程修了
2003年 鹿児島市立病院眼科
2008年 鹿児島大学病院眼科 助教

2009年 英国モアフィールド眼科医院 留学
2018年 鹿児島大学病院眼科 診療講師
2022年 鹿児島大学病院眼科 客員教授
現在に至る

エビデンスからアプローチする緑内障治療

演者

三重大学大学院医学系研究科
臨床医学講座 眼科学 准教授

生杉 謙吾 先生



ご略歴

1995年 三重大学医学部 卒業
2001年 三重大学医学部眼科学教室 助手
2003年 米国ネブラスカメディカルセンター眼科
2007年 三重大学大学院医学系研究科
神経感覚医学講座 眼科学 講師

2008年 名張市立病院眼科部長／三重大学リサーチアソシエイト兼任
2013年 三重大学大学院医学系研究科 臨床医学講座 眼科学 講師
2019年 三重大学大学院医学系研究科 臨床医学講座 眼科学 准教授
現在に至る

XAL52P002A

2025年7月

ヴィアトリス製薬合同会社 作成